



EV格納トレー（スタンド式トレー）正面



EV格納トレー（スタンド式トレー）側面



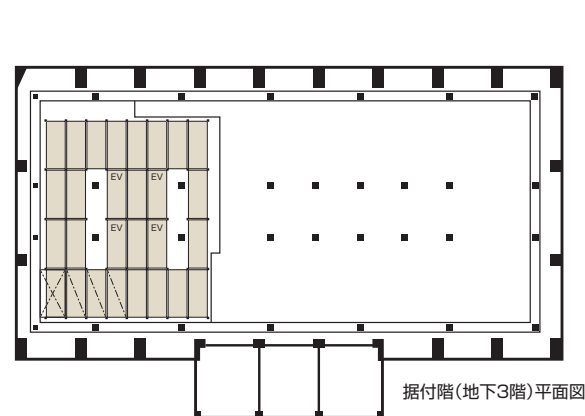
格納部



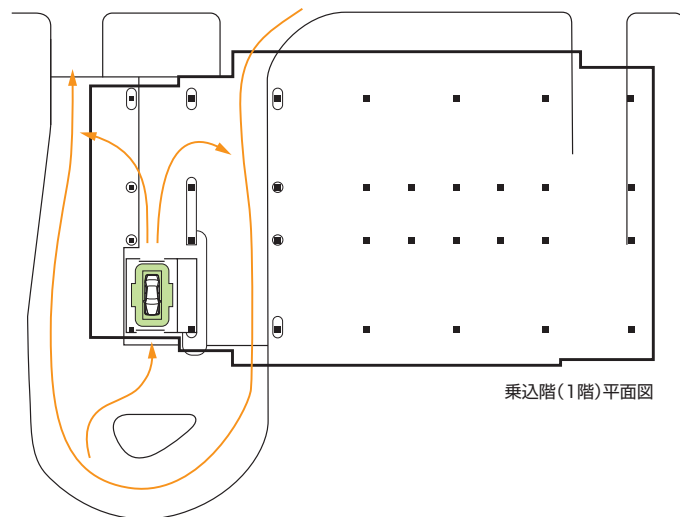
リフト（フォークリフト2本柱）



格納部



据付階(地下3階)平面図



乗込階(1階)平面図

都市型ホテルにふさわしい、機能美を備えた駐車空間

歴史と景観に調和する佇まいを追求した「パティーナ大阪」では、駐車設備にもその思想が息づいています。

敷地条件に合わせて、駐車スペースには日精の水平循環方式「フレキシブルパーク」を導入。都市部のホテルに求められる柔軟性と高い収納力を備え、特大型車やハイルーフ車にも対応しています。

車両は前進で入庫し、通り抜けで出庫できる導線に対応。EV車両の格納

位置を中央部に設けることで出庫動線を短くし、スムーズな運用を実現しています。

地域には古い住宅や商店が多く、外観との調和も重視されました。省スペースで静音性にも優れ、環境へのやさしさと使いやすさを両立しています。

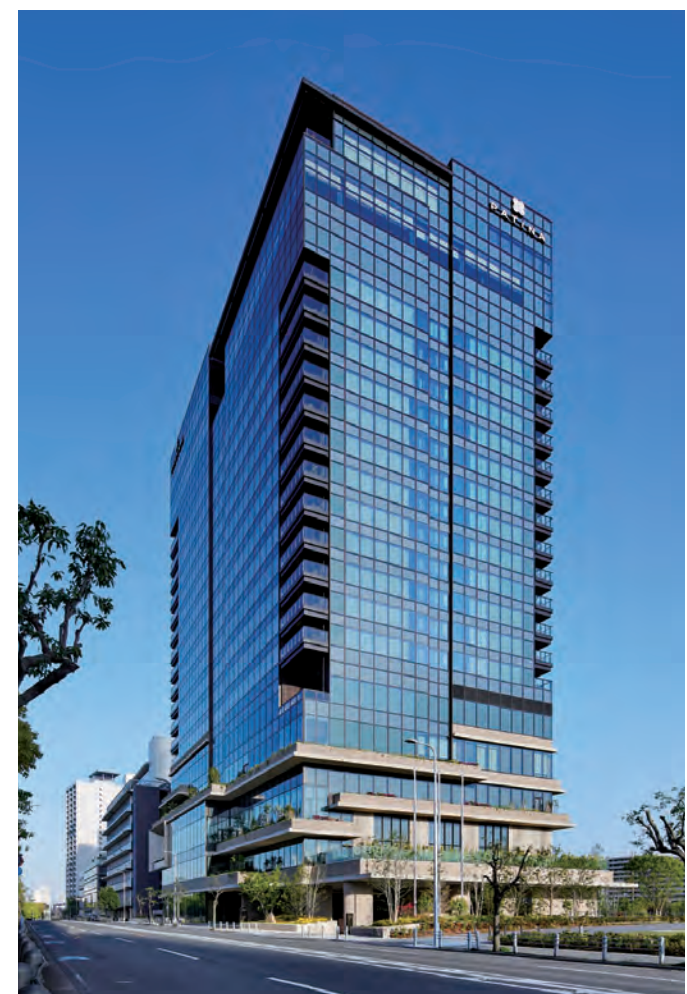
建物全体がまとう品格を損なうことなく、機能性と美しさが共存する駐車空間となっています。

世界でラグジュアリーホテルやリゾート、サービスレジデンスを展開するカペラホテルグループが手がけるライフスタイルブランド「パティーナホテルズ&リゾート」。その日本初進出の地として選ばれたのが、いま、関西・大阪万国博覧会でにぎわう大阪です。

中でも、「パティーナ大阪」は、大化の改新の舞台となったとされる難波宮跡や、豊臣秀吉が天下統一の拠点とした大阪城といった日本の歴史を象徴する地に位置しています。

大阪城の石垣や銅屋根をモチーフにしたデザインは、歴史と自然の調和を感じさせる佇まい。その美しいフォルムは、周囲の景観にやさしく馴染み、訪れる人の目を引きまします。

一方、内装は深みのある木目を基調に、落ち着いた温もりを感じさせる空間に仕上げられています。こうした、伝統と革新が静かに共鳴する、心地



パティーナ大阪 外観 Photo : Forward Stroke inc.

- 【建築概要・規模】 ■ 建築主 / NTT都市開発株式会社
 ■ 敷地面積 / 4,900㎡ (特定街区全体: 約13,600㎡)
 ■ 延床面積 / 約38,940㎡
 ■ 構造規模 / 地上20階、地下3階
 ■ 基本設計・実施設計監修・内装実施設計監理 / 株式会社NTTファシリティーズ
 ■ 実施設計・監理・施工 / 株式会社竹中工務店
- 【駐車設備概要】 ■ 機種 / 水平循環方式フレキシブルパーク
 ■ 型式 / FLX10RJ3-73 (9) FD-BE12×12T
 ■ 収容車サイズ / 全長5,600mm×全幅2,100mm×全高1,550 / 2,000mm
 ■ 重量 / 2,700kg
 ■ 構造 / 3層・通り抜け方式
 ■ 収容台数 / 73台 (特大型車25台 内電気自動車4台)
 (特大型ハイルーフ車48台 内電気自動車8台)

歴史と調和する、ラグジュアリーホテルの新たなかたち

よい滞在空間は、歴史的な立地へのオマージュと、現代的な快適性を兼ね備えたラグジュアリーホテルとして、訪れる人々に新たな体験を提供しています。



オートドア開閉時

パティーナ大阪